

多段式継コンクリート柱

 九州高圧コンクリート工業株式会社

多段式継コンクリート柱

山地における配電線路の建設は、地形地物による様々な制約があり、多くの用地や電柱が必要となるため、平地に比べて建設コストが増加します。また、台風等による架線への樹木倒壊・接触による供給支障事故のリスクがあります。

そこで当社では、九州電力さまとの共同開発により、高丈尺・多分割仕様の「多段式継コンクリート柱」を開発しました。

1983年の開発以降、九州電力さまを始め多くのお客さまにご好評をいただき、山地や河川・海峡横断等の配電線路建設にご使用いただいております。

【特徴】

- 高丈尺仕様のため、樹木越えかつ長径間（～500m）の最短ルート建設が可能となり、建設コスト低減かつ台風等による電線への樹木倒壊・接触による停電事故リスクを減少できます。
- 部材寸法を抑えた多分割仕様（各部材は、長さ6.0m以下、参考質量1000kg以下）のため、運搬・建柱が困難な山地等においても、索道運搬や台棒建柱により建設が可能です。
- 鉄塔に比べ、建設工期が短くかつ建設工事費及びメンテナンス費用が安価であり、トータルコストを低減できます。



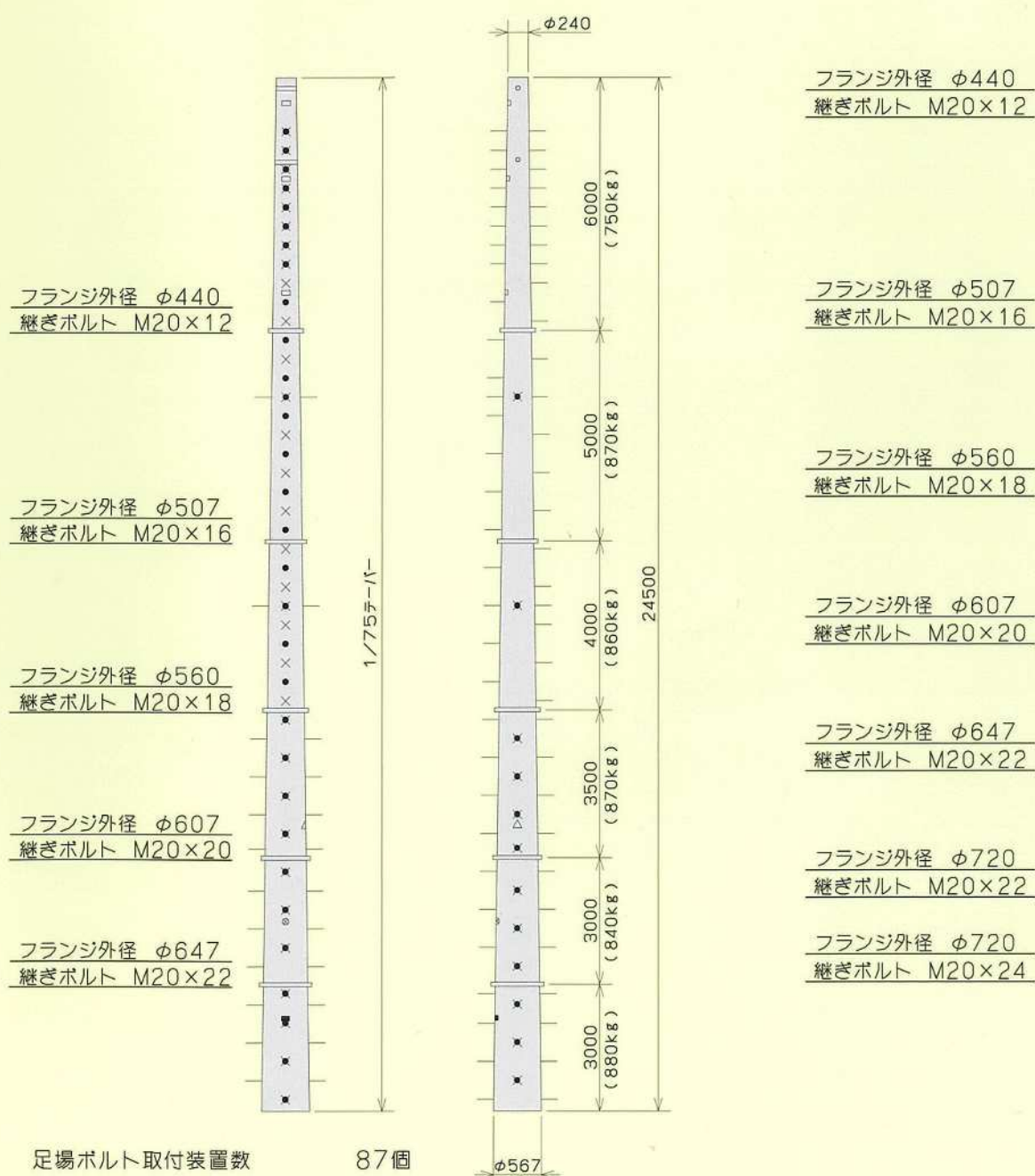
◆標準寸法表

呼び名 (製品名)	寸法				ひび割れ 試験荷重 (kN)	荷重点の 高さ (m)	支持点における ひび割れ試験曲げ モーメント (kN・m)	参考質量* (kg)
	長さ (m)	未口径 (cm)	元口径 (cm)	支持点の高さ (標準根入れ) (m)				
24.5-24-15	24.5	24	56.7	3.0	15.0	21.25	318.75	5,070
29.5-24-15	29.5	24	60.0	3.0	15.0	26.25	393.75	6,830
34.5-24-15	34.5	24	60.0	3.0	15.0	31.25	468.75	8,560

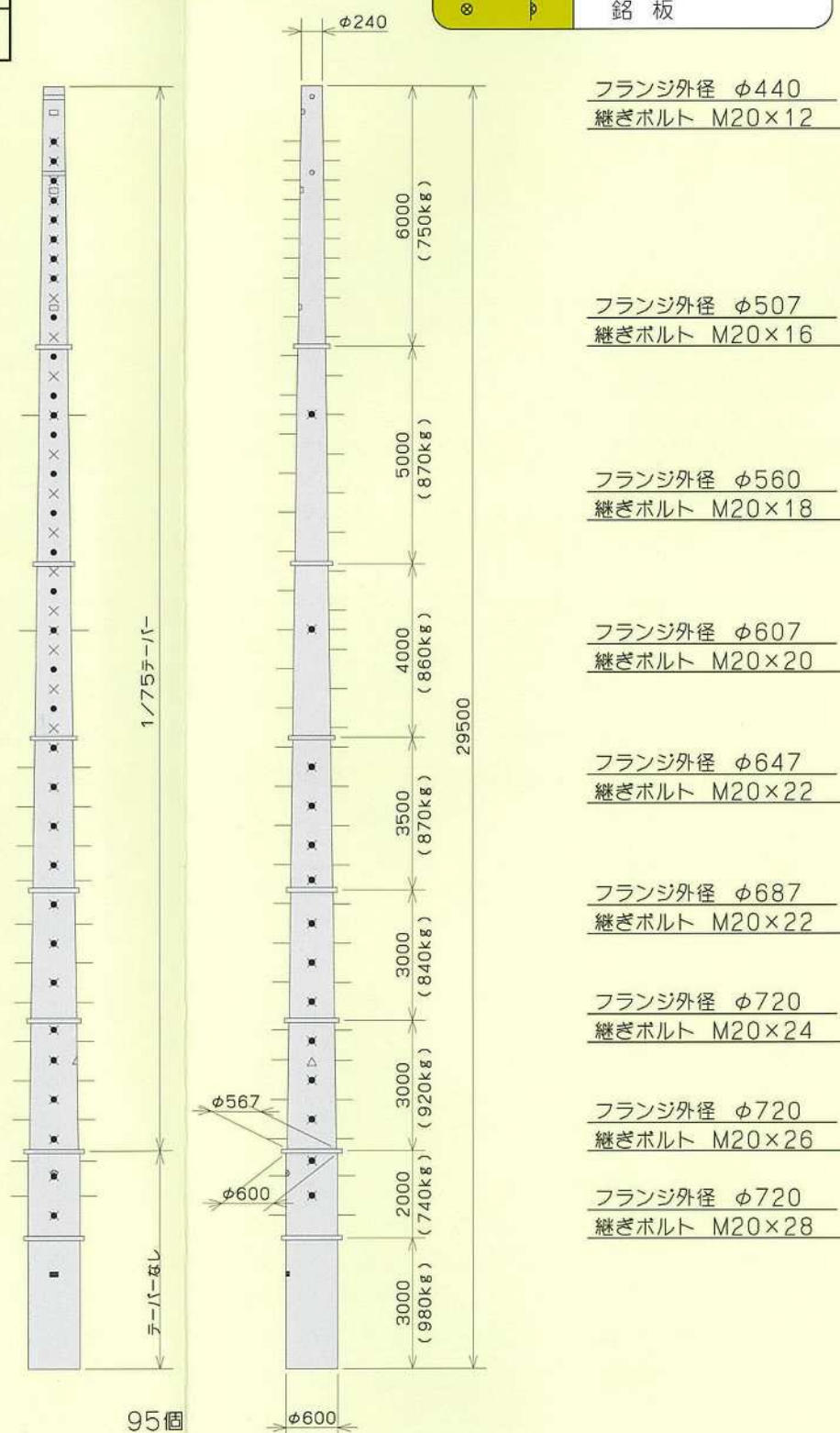
* 参考質量は計算で求めた質量ですので、実質量は若干加算したものを見込んでください。

凡 例	
○	通しボルト用孔装置
● ×	足場ボルト取付装置
□	接地線引込装置
■	接地線引出装置
△	番号札取付装置
⊗	銘 板

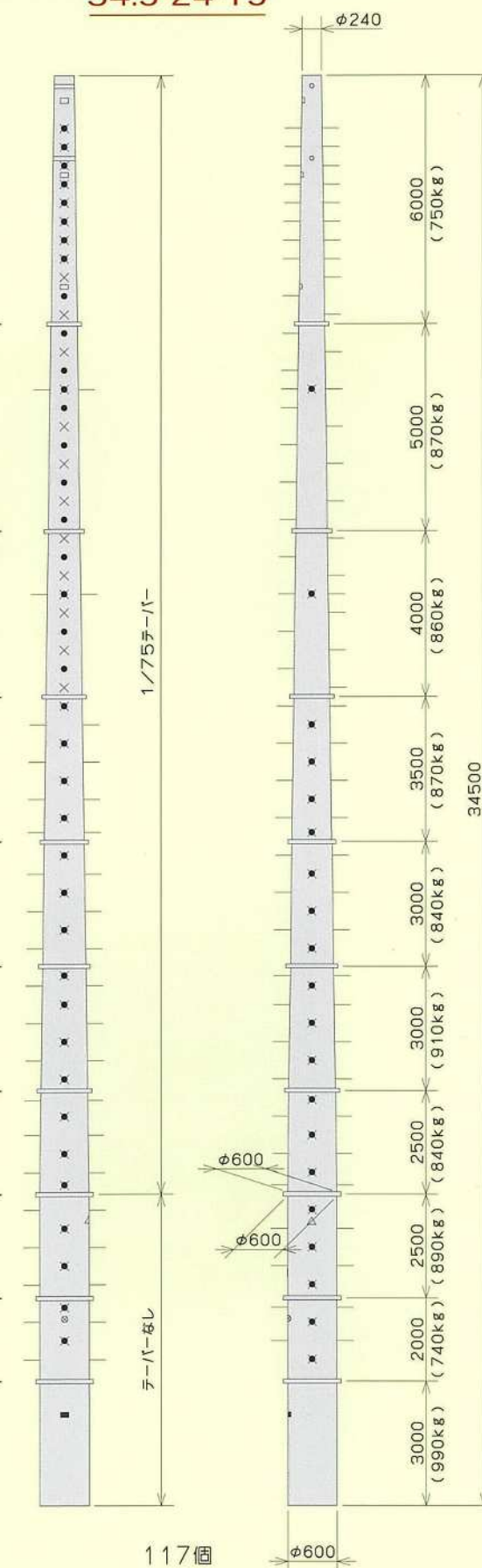
24.5-24-15



29.5-24-15



34.5-24-15



海峡横断の施工例

上島～横島間 横断配電線
(線路径間 約400m)



クレーンが使用できない山地での施工例(台棒建柱)

- クレーンが使用できない山地等においても、専用の台棒を使用し、施工が可能です。
- 台棒を下柱に固定し、台棒上部に設置した金車と地上の巻上げウインチにより上柱を吊上げます。
- 専用の治具を使用して、柱上で台棒の取付け位置を都度上部に移動し、上柱の吊上げ・接続を連続して行います。
- 台棒は最上部を4方向以上の支線で固定することにより、倒壊を防止し、安全を確保します。



 **九州高圧コンクリート工業株式会社**

本 社 〒815-0035 福岡市南区向野1丁目13-14
TEL (092)554-6665

熊 本 工 場 〒869-1205 熊本県菊池市旭志川辺1349-4
TEL (0968)37-3311

豊 前 工 場 〒828-0021 福岡県豊前市大字八屋2544-61
TEL (0979)82-3366